市 連 協 会 議　議 事 要 旨

市民自治推進課

件　名	令和５年度第１回　千葉市町内自治会連絡協議会
日　時	令和５年６月１５日（木）　１０時００分～１１時３０分
場　所	千葉市役所　１階　正庁
出席者	≪市連協≫各地区連協会長　計４４名 ≪各区連協事務局≫各区地域づくり支援課長　計６名 ≪事務局≫市民自治推進課長、ほか６名

１　開　会

２　議　　題

令和５年度千葉市町内自治会連絡協議会会長について（承認）

事務局長

市連協会長は会則第６条において、区連協会長から選出し、市連協会議に諮り、承認を受けることとなっている。毎年度、各区連協会長が持ち回りで市連協会長に就任しており、この慣例に従うと令和５年度市連協会長は花見川区連協会長にご就任いただくこととなるため、議案として提案するもの。

令和４年度市連協会長

令和５年度市連協会長は花見川区連協会長ということで、承認をいただけるか。

⇒【構成員の賛成多数】

⇒令和５年度市連協会長は、花見川区連協会長となった。（６月１５日付就任）

３　新任会長挨拶

４　報告事項

（１）令和５年度市連協構成員及び各種委員について

令和５年度年間行事予定について（市連協事務局）

市連協事務局

（配布資料について説明）

（主な質疑）

地区連協会長

（問）千葉市学校教育審議会の委員の就任期間はすでに終えている。

（答）誤りがあり、お詫び申し上げる。正しい内容を議事録として後日郵送する。

（２）マイナンバーカード出張窓口の実施について（区政推進課）

区政推進課

（配布資料について説明）

（主な質疑）

地区連協会長

（問）出張先に集会所も対象となるのか。また、老人ホームなどに入所している、自ら意思決定ができない人の取扱いはどうなっているのか。

（答）集会所や小規模な会場も対象である。
また、老人ホーム等に入居されてる方も、ご親族とご本人の承認を得たうえで、実施することができる。
現在、国においても福祉団体と意見交換をしながら、今後の対応を検討している。今後の方針（施設側のサポートに関するマニュアルも含め）等、詳細が決まり次第、ご案内する。

地区連協会長

（問）プッシュ型申請とは何か。また、資料３ページ「２０２３年１１月より開始しております」という内容は正しいのか。

（答）「来ていただく」ではなく、「出向かせていただく」という意味でプッシュ型としている。
また、２０２２年の１１月が正しい内容であり、お詫び申し上げる。

地区連協会長

（問）出張窓口は平日のみの開催となるのか。

（答）電話受付は平日のみであるが、出張窓口は土日含めて実施している。

地区連協会長

（問）交付から５年経つと更新が必要かと思うが、再交付についても対象となるのか。

（答）再交付については現在検討中である。なるべく多くの方に利用していただけるようにしたい。

（ご意見）再交付の手続きについてぜひ改善してもらいたい。

地区連協会長

（問）手続きの締切等、間に合わない人は、健康保険証が使えなくなるのか。

（答）健康保険証は資格証明書として発行予定。健康保険証が使えなくなるわけではない。また、医療機関に受診できなくなるというわけでもない。

（３）グリーンスローモビリティの導入検討に向けた「実証調査」の公募を開始します。（交通政策課）

交通政策課

（配布資料について説明）

（主な質疑）

地区連協会長

（問）運転は普通免許でできるのか。

（答）普通の運転免許でできる。ただ、２６歳以上であることを運転手の条件としている。

（問）２６歳以上としている理由は何か。

（答）免許取得からしばらく経って運転に慣れている方、という点での設定である。
安全運転講習会を行い、そのうえで運転しても大丈夫、と判断した方を運転手とする。

（問）市が安全運転講習会を開催するのか。（警察ではなく）

（答）ヤマハが実施するインストラクター講習を交通政策課職員が受講しているため、職員が全運転講習を実施する予定。。

地区連協会長

（問）ゴルフ用のカートと似たようなものと考えてよいのか。

（答）ゴルフ場のカートは４人乗りが多いが、７人乗りのものを導入しようとしており、公道が走れるように設定している。

（問）申請したら、カートを貸し出すような形になるのか

（答）市からカートを貸し出す。運転スタッフは町内自治会で確保していただき、地域で運営する形となる。

（問）多数、希望が上がったら、多額の費用が掛かるのではないか。どの程度のものなのか。

（答）金額は高額なため、何台でも導入できるというものではない。予算の範囲内で望ましいと考える地域に導入する流れとなる。

地区連協会長

（問）タクシーの運転手は「第二種運転免許（以下『二種免許』）」が必要。不特定多数の人を乗せるにあたって、普通免許で良いのか。

（答）料金を取ると二種免許が必要になるが、運賃をとらずに無料で乗車することを想定しているため、二種免許は必要とならない。

地区連協会長

（問）桜木地区や都賀の台で実施した町内自治会から問題点について聞き取りはしているのか。

（答）桜木地区では今年度、長期的な調査ということで運行を開始した。
ルートの設定など課題は多くあると認識している。
Ｒ２年度に短期実証調査を実施した際の利用者からのアンケート調査では８割程度満足してもらっている。

（問）予算の範囲内、と言っていたが、何台ぐらいできるのか。
交通不便な地域は多く、多数の申し込みがあると思うので教えておいてほしい。

（答）現在２台保有しており、１台新たに導入する予定。状況を見て、実証調査の結果も踏まえ、考えていきたい。

地区連協会長

（ご意見）費用対効果がどれだけあるのか。市民の税金を使うことになる。
市は大切さがわかっていない。そのことを考えて事業を進めてもらいたい。

（４）「町内自治会による多様な主体との連携活動支援補助金」を新設します！（市民自治推進課）

市民自治推進課

（配布資料について説明）

（主な質疑）

地区連協会長

（問）誉田地区では学校のアフタースクールの取組みをＮＰＯ団体と協力して行っている。
補助金は年度・月単位でできるのか。また、期間の上限はあるか。

（答）前提として、新たに取り組む事業が対象である。町内自治会とＮＰＯなどの他団体が連携するきっかけ作りが制度の趣旨となっているため、初年度のみが対象となる。

地区連協会長

（問）商店街のような営利企業も対象となるのか。

（答）募集要項に該当する場合は対象。営利企業を禁じているわけではない。

（ご意見）上限１０万円は少ないと思う。

（５）町内自治会デジタル化推進事業について（市民自治推進課）

市民自治推進課

（配布資料について説明）

（主な質疑）

地区連協会長

（問）現在、総務省のデジタル化実証事業に参加しているが、そのような団体でもデジタル活用出前講座の対象となるのか。

（答）対象である。

（６）町内自治会に関するワークショップの実施結果について（市民自治推進課）

市民自治推進課

（配布資料について説明）

（主な質疑）

地区連協会長

（問）パンフレットにある担い手を増やす７つの方法について、今後市が取り組んでいくと認識していいのか。

（答）実現可能なことから順次取り組んでいきたい。

（問）ワークショップの参加者について、事前説明会は２８名、最終的には１４名と半減した。どのようなことが問題であったと認識しているか。

（答）様々な意見を持つ人が参加していたため、グループワーク内で意見の相違があったことや、単純に日程が合わなかったことが考えられる。

地区連協会長

（問）押印のデジタル化について検討できないか。

（答）押印を必要としない仕組み作りを進めていきたい。例えばすでに実施している、町内自治会からの届出を電子申請化にしているよう、町内自治会の負担にならない方法を引き続き検討したい。

（問）自筆した書類は原本の提出が必須かと思うが、ＰＤＦ化ではいけないのか。

（問）具体的な手続きについて、会議後にお聞きしたい。

５　連絡事項（事務局）

（１）地区町内自治会連絡協議会会長アンケートについて、

・令和４年度に、他の地区連協の運営状況を知りたいとの要望を受け、アンケートを実施させていただいた。

・アンケート結果が参考になったとの意見もあり、他の地区連協同士の情報共有や連携を図るため、令和５年度以降も継続していきたいと考えている。

・他の地区連会長へ聞きたいこと・確認したいこと等があれば、８月末日までに事務局へご連絡いただきたい。

（２）次回市連協会議について

・次回の市連協会議は１０月１７日（火）に正庁で１０時から開催を予定している。

（３）市連協懇談会について

・１１月下旬にオークラ千葉ホテルでの開催を予定しており、近くなったら改めて通知する。

（４）木下大サーカスからの後援承認の依頼について

・令和５年１０月から来年の２月まで、JR 幕張豊砂駅近くで木下大サーカスが開催される。

・市連協あてに後援名義の承認依頼があったため、令和５年度の各区連協会長の皆様にご意見を伺い、地域社会の発展という観点から、市連協として後援の承認をする予定でいる。

※連絡事項後

地区連協会長

（ご意見）高齢福祉課からの補助金の案内や、民生委員の会議資料等、市から送られてくる資料が膨大で、役員の負担となっている。

６　閉　　会